



ファン・デ・ナゴヤ 美術展

名古屋市市民文化振興事業積立基金(文化基金)を活用し、

1999年から開催している美術展です。

「こんな美術展を実現したい!」という新しいアイデアを募集し、

採択後には進捗報告会をステップアップの場として、企画を実現します。

次世代キュレーター & アーティストによるアートエキシビション

ファン・デ・ナゴヤ 美術展 2024

2024. 1.12 [FRI] ▶ 1.21 [SUN] 入場無料
※15[MON]は休館

会場

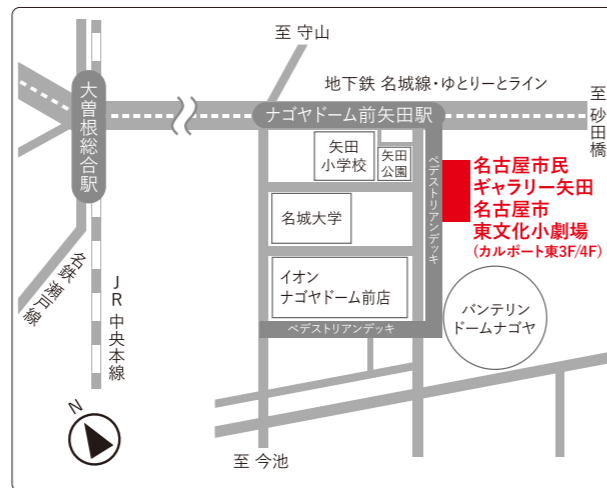
名古屋市民ギャラリー矢田

名古屋市東区大幸南一丁目1番10号 カルポート東3F/4F
 TEL 052-719-0430

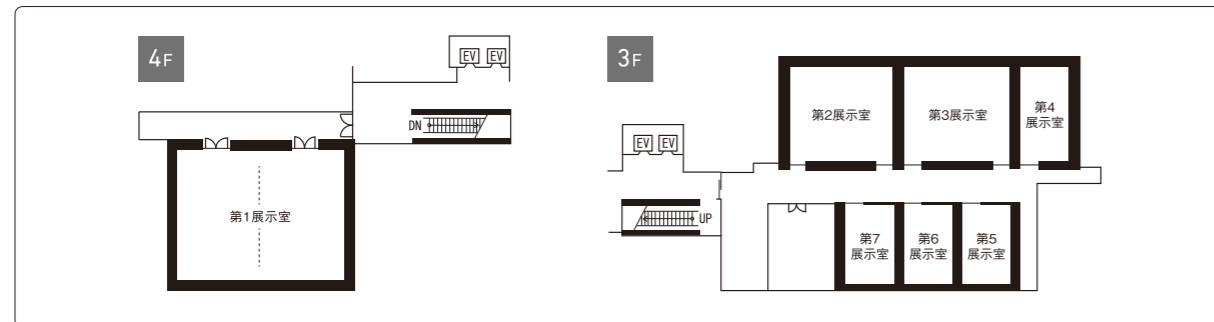
交通アクセス

- 地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」下車 1番出口南へ徒歩5分
- ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」下車 南へ徒歩3分
- 市バス「大幸」下車 徒歩5分(名駅15号系統、東巡回系統)

※駐車場81台は東文化小劇場・東スポーツセンター・東図書館と共用です。
 専用駐車場はございません。
 ※他施設催事により入出庫が込み合う場合がございますのでご注意ください。



名古屋市民ギャラリー矢田 展示室平面図

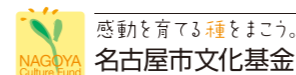


※中止あるいは内容を変更する場合がありますので、お出かけ前に必ずウェブサイトやお電話にてご確認ください。
 事業団ウェブサイト「重要なお知らせ」またはTEL:チケットガイド052-249-9387(平日9:00~17:00)



特別企画

3F 第4展示室「ファン・デ・ナゴヤ25年のヒストリー」



お問合せ

公益財団法人名古屋市文化振興事業団

TEL 052-249-9385 <https://www.bunka758.or.jp/>



会場 | 名古屋市民ギャラリー矢田 (裏面地図参照)
 開館時間 | 10:00~19:00 ※14日(日)、21日(日)は17:00まで

主催 | ファン・デ・ナゴヤ美術展2024
 「PINK Shine」「線を掴むー未知の形を発見しよう!」
 「わたしの部屋、あなたの部屋」各実行委員会
 公益財団法人 名古屋市文化振興事業団



Fan De Nagoya Art Exhibition

4F
—
第1
展示室

PINK Shine

企画・出品作家 上山明子

漆黒の花びらがイメージの連鎖により明るくうつりゆく...

The jet-black petals are brightly reflected by the chain of images...

この展示会は、あなたも参加できるインタラクティブな体験です。

— 会場を美しい蓮池に見立て、来場者は花びらにピンク色の箔を押して、それを蓮池に戻す。そうして水面に浮かぶ花びらは、あなたのイメージに従って美しいピンク色にうつりゆく —
これらの花びらは、天平時代の仏像技法である脱活乾漆造でうろしと麻布と土で作られています。



体験プロセス
花びらを選ぶ。
↓
花びらに絵を描く。
↓
描いた箇所をピンク色の箔を押す。
↓
花びらを会場に戻す。
↓
YouTubeで動画を鑑賞する。



【関連イベント情報】 参加無料

「PINK Shine」第1展示室

- ギャラリートーク テーマ:「心と身体の生命力」
- 開催日時:1月13日(土)13:00~14:00
- ゲスト:林 幸秀(造形作家)
公益財団法人かすがい市民文化財団
エデュケーションアドバイザー
- 聞き手:浅井 南
公益財団法人かすがい市民文化財団
団事業推進グループ主任

Artist Profile

上山 明子 Akiyo Ueyama

幼少の頃から大地とのつながりを感じ、大学卒業後、美術教育と仏像修復に携わりました。その過程で、古典の脱活乾漆技法を学び、彫刻を通じて自然の力強さや内面の情熱を漆の素材で表現しています。私は自然からのインスピレーションを大切に、美術を通じて魂の深層に触れる感覚を共有したいと考えています。

- 1999年 3月 名古屋芸術大学美術学部 彫刻科 卒業
- 2001年 3月 愛知県立芸術大学大学院美術研究科 彫刻専攻 修了
- 2012年 3月 東京藝術大学大学院芸術学(美術教育)研究生修了
- 現在 小田原短期大学専任講師
愛知文教女子短期大学非常勤講師

- 【芸術活動】
- 1997年 5月 国画会に出品する。(2022年まで)
- 2013年 9月 個展 いちもあるかたちを求めて(尾張旭市スカイワードあさひ)
- 2016年 9月 個展 上山明子乾漆彫刻展(ギャラリー想)
- 2019年 2月 個展 名古屋市芸術賞受賞記念上山明子乾漆展(大阪高島屋)
- 2022年 3月 個展 Origin -はじまりと終わり- (esplanade gallery)
- 2023年 5月 個展 PINK Shine (六弦とコットン)
- 【受賞・助成】
- 2010年 4月 第84回国展 F氏賞受賞
- 2016年 10月 愛知教育文化財団より助成
- 2018年 2月 名古屋市芸術賞(芸術奨励賞)受賞



3F
—
第5~7
展示室

わたしの部屋、あなたの部屋

企画・出品作家 佐野魁

コロナ禍により行動が制限されることで気軽に移動し、帰省することが叶わなくなった。お互いの身を案じて接触を断とうとする状況が続く、私たちは物理的な距離をとるために部屋に身を隠すことになった。以前よりも部屋で過ごす時間が増えたことで自身にとって家族や家、部屋というものがいかに大切なものが再認識するようになった。当たり前にある景色がいかに美しいものなのか。

各展示室にはコンクリートを支持体とし、木炭で自室を描写した平面作品を展示する。堅牢性の象徴であるコンクリートにヒビを与え、

吹けば消えてしまうような儂い素材である木炭で、安息の象徴である家や部屋などを描写する。木炭により描かれた様々なイメージは今にも消えてしまいそうな危うさを孕み、ひび割れたコンクリートからは現実としてのリアリティーが感じられ、見るものはその状況に立ちすくむ。堅牢性の象徴である「コンクリート」と安息の場所である「部屋」という私たちの生活の中で安全性が確保されたものに強い揺さぶりをかけ、今この場所が当たり前存在するとは限らない「抛り所の行方」について鑑賞者に問いかける。



【関連イベント情報】 参加無料

「わたしの部屋、あなたの部屋」第7展示室

- ギャラリートーク:佐野魁と彫刻家 土屋公雄による対談
- 開催日時:1月13日(土)15:00~16:00
- ゲスト:土屋公雄(彫刻家)
- 定員:30名(先着順)

Artist Profile

佐野 魁 Kai Sano

1994年 静岡県生まれ。愛知県立芸術大学美術学部彫刻科を卒業後、2019年に東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程を修了。「時間の経過や家族との関係、時世により変化する家や部屋の存在」をテーマにした平面、立体作品を制作する。

- 主な展示に、「Whereabouts of the Room」(Artbar & Guesthouse ennova, 熱海, 2023)、「ARTS CHALLENGE 2022」(愛知芸術文化センター, 名古屋, 2022)、「Street Museum 2021」(東京ミッドタウン, 東京, 2021)、「TOKYO MIDTOWN AWARD 2020」(東京ミッドタウン, 東京, 2020)、「トーキョー・ストリート・ビュウ」(RED AND BLUE GALLERY, 東京, 2020)



3F
—
第2~3
展示室

線を掴む — 未知の形を発見しよう!

企画・出品作家 三科琢美

誰もが幼い頃、無心になって紙の上に線を走らせたり、砂場で、土の感触を五感で体感した経験がある。次々に生まれ、手の中で動き回る線や形を必死で掴もうとするようだ。

そしてそれは完成のイメージに向かっているのではない。経験が増えていくと人は、結果を予測できるようになるが、例えば、車を運転している時、見通しのきかない道をヘッドライトで手前だけを照らしながら走っていると何とも言えない期待感を感じる。

私が、あえて凸凹とした紙をつくり、その上に線を描くのにも似た

ような理由がある。凸凹とした紙は描きにくいのだが、そのことがかえって予想を超えた未知の線を生み出すのである。

分断されたものではなく、常に動き変化する不定型なもの。それは人が本来持っている「驚き」や「好奇心」が形となったものである。本展示会では、来場者がゴツゴツとしたドローイングの固まりや、縦横無尽に張り巡らされた有機的につながりあうドローイングを体感することで、生命(エネルギー)の源となる未知の形を発見してもらいたい。



【関連イベント情報】 参加無料

「線を掴む — 未知の形を発見しよう!」第2展示室

- 特別対談「描くことの衝動」
- 開催日時:1月13日(土)14:00~15:00
- ゲスト:木下晋(鉛筆画家)
- 定員:30名(先着順)

Artist Profile

三科 琢美 Takumi Mishina

- 1981 愛知県生まれ
- 2011 全沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科 博士後期課程 満期退学
- 2017 「日本のアール・ブリュット「KOMOREBI」展」(フランス国立現代芸術センターリュージュニョック/フランス)
- 2018 「生成のリズム」(のこぎり二一宮)
- 2023 「PICNIC vol.2」(eight art house/安城)



【関連イベント情報】 参加無料

- 「三つの展示会をアーティストたちと巡るツアー」各作家3名とともに会場を巡りながら、制作の背景や作品について対談します。
- 開催日時:1月13日(土)16:00~17:00
- 会場:第1展示室よりスタート

同時開催

4F 第1展示室「PINK Shine」

3F 第2~3展示室「線を掴む—未知の形を発見しよう!」

3F 第5~7展示室「わたしの部屋、あなたの部屋」

3F 第4展示室「ファン・デ・ナゴヤ25年のヒストリー」